様式第３号（第６条関係）

数字記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

人口動態調査死産票 3

統計法に基づく基幹統計調査

平成　年　月　日　市区町村受付

平成　年　月　日　保健所受付

照会

市区町村符号及び保健所符号　支所　保健所

事件簿番号

(1) 父母の国籍　父　母　日本　韓国 朝鮮　中国　フィリピン　タイ　米国　英国　ブラジル　ペルー　その他の国　不詳

(2) 父母の氏名及び年齢　父　満　歳　母　満　歳

(3) 死産児の男女別及び嫡出子か否かの別　男　女　不詳　嫡出子　嫡出でない子

(4) 死産があったとき　昭　平　年　月　日　午前　午後　時

(5) 死産があったときの母の住所　日本　外国　不詳　都道府県　市，郡，東京都の区　町，村，指定都市の区　届出市区町村と同じ　届出市区町村以外の　市区町村符号　保健所符号　指定都市の町，字，丁目，番地，番号，アパート・マンション，様方

(6) 死産があったときの世帯の主な仕事　1農家　2自営　3勤Ⅰ　4勤Ⅱ　5その他　6無職

(7) 死産があったときの父母の職業　父　母

(8) この母の出産した子の数　出生子　人　妊娠満22週以後の死産児　胎　妊娠満21週以前の死産児　胎

(9) 妊娠週数　満　週　日

(10) 死産児の体重及び身長　g　不詳　cm　不詳

(11) 胎児死亡の時期（妊娠満22週以後の自然死産）　1分娩前　2分娩中　3不詳

(12) 死産があったところの種別　1病院　2診療所　3助産所　4自宅　5その他

(13) 単胎・多胎の別　1単胎　2多胎（子中第　子）　3不詳

(14) 死産の自然人工別　1自然　2法による人工死産　3法によらない人工死産　4不明

(15) 自然死産の原因若しくは理由又は人工死産の理由

	胎児の側	母の側
Ⅰ (ア) 直接又は原因理由	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。
Ⅰ (イ) (ア)の原因	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。
Ⅰ (ウ) (イ)の原因	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。
Ⅰ (エ) (ウ)の原因	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。
Ⅱ 1欄に影響を及ぼした傷病名等	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。	▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。

母体保護法による場合　1母体側の疾患　2その他　疾患名又は理由　▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。

母体保護法によらない場合　1母体側の疾患　2その他　疾患名又は理由　▼枠内に記入しきれない分は下欄に記入してください。

(16) 胎児手術の有無　1無　2有　部位及び主要所見

(17) 死胎解剖の有無　1無　2有　主要所見

(18) 死産に立ち会った者　1医師　2助産師　3その他

双子以上の場合は他の子の事件簿番号
出生票第　号
死産票第　号

確認　欄

備考

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するために行う調査です。
この調査の対象となっている市区町村長には統計法に基づく報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。